

気をつけよう！感染症（令和7年第3号）

令和7年2月5日発行
松本市保健所保健予防課

いま気をつけたい 肺 NTM 症

肺 NTM 症とは？

肺 NTM 症は、NTM 菌（非結核性抗酸菌）に感染することで発症する呼吸器感染症です。近年、増加傾向にあることがわかっています。

○人から人には感染しない

NTM 菌は結核菌と同じ抗酸菌と同じグループに属し、結核と症状が似ていますが、別の病気です。

	肺結核	肺 NTM 症
菌がいる場所	人の体内	水や土壌などの自然環境 水まわりなどの生活環境
感染経路	人から人	環境から人
症状	長引く咳・痰、血痰・喀血、発熱、体重減少など	
	急激に悪化することがある	多くはゆるやかに進行

○どんな人に多い？

菌を吸い込んだとしても、ほとんどの人は肺 NTM 症を発症することはありません。はっきりとした原因はわかりませんが、**中高年のやせ型の女性に多い**といわれています。

○治療について

薬による治療を行う場合は、1年以上の長期にわたって薬を飲みます。再発がまれではなく、治療終了後の経過観察が重要です。

予防のポイント

菌を繁殖させない

家の中では、浴室や台所などの水まわり（排水口や給湯口、シャワーヘッドなど）にいて、特にぬめりは菌の温床になっています。



- ・お風呂のお湯は毎日取り替え、浴槽の清掃を行いましょう。
- ・掃除用具にも菌がいる可能性があるため、60℃以上のお湯で洗うなど清潔に保ちましょう。
- ・循環式浴槽（追い炊き機能付き風呂・24 時間風呂など）の場合、浴槽や配管にぬめりが生じないように定期的に洗浄し、取扱説明書に従って維持管理しましょう。

菌を吸い込まない

浴室や台所などの水まわり（特にぬめり）を掃除するときや、ガーデニングなどで土いじりをする際にはマスクを着用し、しぶきや土埃などを吸い込まないようにしましょう。

